

老朽原発40年廃炉・名古屋訴訟

内 容：高浜1・2号機&美浜3号機の運転期間延長認可等取消請求訴訟
 国が行った処分（許認可）の取り消しを求める「行政訴訟」
 処分：①原子炉設置変更許可、②運転期間延長認可、③工事計画認可、④保安規定変更認可
 被 告：国（原子力規制委員会） 参加人：関西電力
 原 告：高浜1・2号機（111人 17都府県、うち岐阜県7名）
 美浜3号機（73名 10都府県、うち岐阜県5名）
 ロ ゴ：TOOLD（=TOO OLD 古すぎる！）
 アイコン：デンジャラス君（dangerous=危険な） →
 書 面：高浜で13回、美浜で11回の口頭弁論を行い、準備書面（48）まで提出済み

廃炉にしまきゃ
ダメダメ！



裁判で原告側が主張している問題点

◆老朽原発特有のキケン性◆

○ 取り替えられない部分（原子炉容器（釜）とケーブル）については、劣化状況を把握して20年後の安全性を確認する必要があるが、その評価方法は信頼性がない。

<原子炉容器>

① 原子炉の脆化予測の問題

- ・学会規格による中性子線による炉の金属材料の脆化（脆くなること）の予測式そのものがズサン。
- ・しかも、実際にこれまで取り出された炉内金属試験片の評価結果はことごとく以前の予測を上回っている。
- ・さらに、関西電力は、試験片の評価の元となる原データの公表を拒み、国も確認しようとしません。

② 原子炉の急冷時に炉にかかる力を推定する方法も、現実とかけ離れたモデルを使って評価しており、安全性を確認できない。

<電気ケーブル>

- ① 可燃性ケーブルがまだ多く残っているが、対策がお粗末。火災で損傷し、制御に影響するおそれ。
- ② 国の基準は「絶縁低下が生じないこと」を求めているにも関わらず、その指標を把握する方法がない。
- ③ 代わりに使っている「破断時の伸び」による評価方法では、新品時の15分の1の長さで切れるほど劣化していても使用可能としている。

◆安全審査の緩さと手抜き、責任回避の開き直り◆

- ① 法令で定められた期限に間に合わせるために、規制委員会が関西電力に合格方法を指南していた。
- ② 美浜3号機では、耐震評価をする際に従来の審査ガイドに基づく手法で計算すると基準値を超えてしまう箇所があったにも関わらず、「新たな手法」を使い合格させる。
- ③ しかし、その新手法の妥当性を確認するための実機を使った試験は、許可後に先送り。規制委員会も許す。
- ④ 規制委は、規定された評価方法で基準に適合しているかも自ら確認せず、関電の報告書をそのまま鵜呑み。
- ⑤ 具体例として、原子炉の脆化を観測する試験片の原データを検証することもなく規制委は認可を出した。
そのことについて、「いちいち確認することは法令上求められていない、人的物的に無理、そして関電には品質保証体制があるから問題ない」と開き直る。

◆火山影響評価に対する後ろ向きの姿勢◆

- ① 審査時の火山ガイドの不備が明らかに。（専門家の不在/不可能な噴火予知/巨大噴火は評価から除外）
- ② 鳥取県大山火山の噴火による降灰量の過小評価。正当に評価すると、再稼働はムリ。

◆基準地震動の過小評価（不確かさの考慮の手抜き/入倉・三宅式の不適切な使用/地下構造をよく調べず評価）

◆繰り返しの地震に対する安全性評価の不在

◆老朽炉の健全性評価と規制の緩さ（米国の運転延長審査に比べても軽薄でお粗末。）

◆司法審査のあり方（疑わしきは安全側に）

来年4月から導入される新たな検査制度で、老朽原発の危険性はますます高まる！

法令の「定期検査」を廃止し、「定期事業者検査」で国の責任を軽減。24ヶ月長期運転も可能に。

— 今後の予定 —

- ◆ 1月22日(水) @名古屋地裁2号法廷(予定)
13:30~高浜1.2号機 第14回口頭弁論
15:30~美浜3号機 第12回口頭弁論
報告集会@桜華会館(富士桜)
- ◆ 2月15日(土) 13:30~@名古屋YWCA 2F(ビッグスペース)
老朽原発40年廃炉訴訟市民の会 第4回総会&記念講演
「原子力マネーの闇~関電告発と脱原発」
講師:河合弘之 弁護士
- ◆ 5月7日(木) @名古屋地裁2号法廷(予定)
- ◆ 8月27日(木) @名古屋地裁2号法廷(予定)
いずれも 13:30~高浜1.2号機 口頭弁論
15:30~美浜3号機 口頭弁論
(詳細はチラシや当会のウェブサイトを参照ください。)
webサイト: <http://toold-40-takahama.com>

<クラウド・ファンディング目標達成!>
ありがとうございました♥

原発名	年数	現状	事業者
敦賀1号	45年	廃炉	日本原電
美浜1号	43年	廃炉	関西電力
美浜2号	42年	廃炉	関西電力
高浜1号	44年	運転延長	関西電力
高浜2号	43年	運転延長	関西電力
美浜3号	42年	運転延長	関西電力
島根1号	41年	廃炉	中国電力
東海第二	40年	運転延長	日本原電
玄海1号	39年	廃炉	九州電力
大飯1号	38年	廃炉	関西電力
大飯2号	38年	廃炉	関西電力
伊方1号	38年	廃炉	四国電力
伊方2号	36年	廃炉	四国電力
玄海2号	37年	廃炉	九州電力